53

妥当性

上位貢献度

スポーツの推進

妥当

有効

政策

区分

コスト削減の余地 有

無

類似事業の有無

所属 38300000

生涯学習部 スポ振興課

受益者負担

成果向上の余地

適正

有

対象	市民全	过						
施策が目指す姿	身近にスポーツを楽しむコミュニティの活動の場としてスポーツ施設や運動広場などの充 実が図られています。 各種大会・教室の開催などスポーツを楽しむ機会の充実が図られています。							
成果指標	体育館・グラウンド等のスポーツ施設への市民満足度…平成29年度で80% スポーツ大会・教室への市民満足度…平成29年度で80%							
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1	予定	60.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
目	[ % ]	実績				74.09		
標	成果指標 2	予定	60.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
達	[ % ]	実績				88.22		
. –	成果指標3	予定						-
成	[ ]	実績						
		予定						
		実績						
況	トータルコスト	予定	303,809	246,530	253,061	221,754		
	(千円)	実績	277,712	244,270	236,893	213,945		
内	貢献度	基本方針を進めるには、スポーツ施設の整備・充実やスポーツを楽しむ機会の充実が必要であり、本基本施策の目標達成による貢献は高い。						
部	達成状況	市民満足度については、市民利用者にアンケートを実施。スポーツ施設利用者及びスポーツ大会や教室への参加者の実績値から鑑み、概ね達成できている状況にある。						
評	課題 アンケートの調査結果を検討し、市民のだれもが気軽に体力づくりに取り組むことができるよう、市民が利用しやすい施設づくりが必要である。							
価	取組方針	市民のニーズに対応するため、快適にスポーツが楽しめるよう、施設の長寿命化と適正配置に努め、市民が利用しやすい施設として維持管理し、利用者の満足度向上を図る。						
外部評	成果指標のスポーツ施設の市民満足度、及びスポーツ大会・教室の市民満足度については 、これまでの外部評価の意見に基づき、実績値の把握に努められたことは評価できるが、 施設の満足度は目標未達となっているため、計画最終年度での達成に向けた取組みを期待 したい。 また、施設の満足度には、老朽化した施設の修繕も影響するため、内部評価の通り長寿命 化と施設再配置に則り、計画的な修繕等を進められたい。 なお、下位の単位施策に目標未達の成果指標があるため、併せて目標達成に向けた取組み を期待したい。2020年の東京オリンピックや2022年の国体開催を見据えたハード・ソフト の取組み充実を期待したい。							
価		心夫で期1	ਚੁ <i>∪1</i> ⊂ । ।。		<b>4</b> L		1	)
基	施策コード	<b>—</b> _10		名	称		トータルコスト(千円	<del> </del>
基本施策達成	5301		- ツ環境の充実				151,72	_
策	5302	エ涯ノ	ペポーツの推進				62,21	8 90
達出								
りの							+	
ため								
め 								
単								
の単位施策								
源							1	